

問1	アフリカ東部のケニアでは、経済発展に伴い日本向けの輸出品目にも変化が見られます。2004年に約2億5,000万本であった日本向けのバラの輸出量が、2011年には約19億8,000万本に達したという統計がある場合、この期間における日本向けのバラの輸出量の推移について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2015年 長野県公立入試 類似）			
	1. 生産過剰により、2004年に比べて2011年の輸出量は減少した	2. 2004年から2011年にかけて、輸出量が約2倍に増加した	3. 2004年から2011年にかけて、輸出量が約8倍に急増した	4. 他国との競争により、2011年にかけて輸出量は横ばいで推移した
問2	アフリカの国々の中には、ザンビアの銅やガーナのカカオのように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に国家経済の大部分を依存している国が多く見られます。このような経済構造を何といいますか。 （2023年 北海道公立入試 類似）			
	1. 輸入代替工業化	2. モノカルチャー経済	3. 循環型経済	4. 知識集約型産業
問3	日本がアフリカ諸国に対して行っている国際協力において、現地の人々が自ら土のうを用いて道路を補修する技術指導や、ネリカ米（アジアイネとアフリカイネを交配させた新種）の普及活動が行われています。このような活動が目指している主な目的の組み合わせとして、最も適切なものを次の中から選びなさい。 （2015年 長野県公立入試 類似）			
	1. 社会資本の整備を通じた雇用の創出と、慢性的な食料不足の解決	2. 高度な情報通信網の独占的な提供と、海外企業の誘致	3. 大規模な重化学工業の導入と、化石燃料の安定的な確保	4. 学校教育の普及による識字率の向上と、野生動物の保護
問4	ナイジェリアやベネズエラのように、輸出額の7割以上を特定の資源が占め、第2位にも液化天然ガスなどのエネルギー資源が続くような経済構造を持つ国々の特徴と課題について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2019年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 石炭の輸出に依存しているため、世界的な脱炭素化の動きが経済的なリスクとなっている。	2. 銅の輸出に依存しているため、先進国の電子部品需要の減少によって景気が後退しやすい。	3. 鉄鉱石の輸出に依存しているため、主要な輸出先である中国の不動産不況の影響を強く受ける。	4. 原油の輸出に依存しているため、国際的な価格変動が国家財政に大きな影響を及ぼしやすい。
問5	1960年に独立したナイジェリアでは、1960年代後半に民族間の対立による深刻な内戦が勃発しました。この内戦の終結後、1975年に決定された内陸のアブジャへの首都移転について、その方針を正しく説明しているものはどれですか。 （2022年 岩手県公立入試 類似）			
	1. 主要民族の勢力圏から地理的に離れた中立な土地を選定し、国民の統合を象徴させる。	2. 伝統的な文化を守るため、あえて開発が進んでいない熱帯雨林の奥地に宗教的な聖地を作る。	3. 海運の利便性を最優先し、海外からの物資供給を受けやすい沿岸部の拠点都市を拡張する。	4. 寒冷な気候を利用して大規模な小麦生産が可能な、北部の高原地帯に政治機能を集約する。
問6	西アフリカに位置するある国は、アフリカ大陸最大の人口を抱えています。この国の輸出統計を分析すると、輸出総額の約7割を原油、約2割を石油製品、約1割を天然ガスが占めており、全体として資源エネルギーが輸出の9割以上を占めています。この国の名称として正しいものはどれですか。 （2019年 静岡県公立入試 類似）			
	1. コートジボワール	2. ザンビア	3. ナイジェリア	4. アルジェリア
問7	特定の輸出品目に依存している国において、国際価格の大幅な変動や、天候不順による作柄の悪化が起きた際に、国の経済が不安定になりやすいのはなぜですか。その理由として最も適切な説明を選びなさい。 （2020年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 国内で消費する食料をすべて自給できているため、国際市場の変化に敏感に反応してしまうため。	2. 先進国と同じ種類の工業製品を輸出しており、激しい価格競争によって利益が減少するため。	3. 高度な技術が必要とする製品を輸出しているため、生産設備の維持に莫大な費用がかかるため。	4. 輸出価格の下落や収穫量の減少が、そのまま国家予算や外貨獲得額の大幅な減少に直結するため。
問8	アフリカ大陸北東部に位置し、地中海に面した地域で興った古代文明では、太陽暦が作られました。この暦が作られた背景として、当時の地理的環境を踏まえた最も適切な理由を選びなさい。 （2019年 福島県公立入試 類似）			
	1. サハラ砂漠を横断する交易ルートにおいて、正確な方角を知るため	2. 地中海対岸にあるヨーロッパ諸国との貿易時間を統一するため	3. 南北に流れるナイル川の定期的な増水時期を予測し、農耕に役立てるため	4. ピラミッド建設に従事する労働者の交代時期を厳密に管理するため
問9	アフリカの多くの国々では、独立後も民族間の対立や紛争が絶えない状況が続いています。このような問題が頻発する歴史的な背景について述べたものとして、最も適切なものを選びなさい。 （2014年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. アフリカ諸国の首脳たちが独立後の団結を深めるために、あえて複数の民族が混在するように自ら国境線を設定し直したため。	2. 独立時にすべての国が急速な工業化を目指した結果、都市部と農村部の経済格差が広がり、特定の部族が富を独占する仕組みが作られたため。	3. 広大なサハラ砂漠の拡大によって居住可能な土地が減少したため、水資源をめぐる宗教の異なる民族同士が衝突するようになったため。	4. かつての宗主国であったヨーロッパ諸国が、現地の民族分布や文化的なまとまりを無視して、経線や緯線を用いた人工的な国境線を引いたため。
問10	アフリカのザンビアでは、輸出額の約9割を「銅」という特定の一次産品が占めています。このように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する経済構造を何と呼びますか。また、その経済を安定させるために目指されている方向性として最も適切なものを組み合わせたものを選びなさい。 （2016年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. モノカルチャー経済 — 産業の多様化	2. 自給自足経済 — 農業生産の拡大	3. 知識集約型経済 — サービス業の拡大	4. 加工貿易 — 輸出製品の高付加価値化
問11	アフリカの国々の中には、カカオや銅のように特定の農産物や鉱産資源など、少数の限られた一次産品の輸出に国家経済が強く依存している国が多く見られます。このような経済構造を何と呼びますか。 （2024年 富山県公立入試 類似）			
	1. モノカルチャー経済	2. 輸入代替工業化	3. プランテーション経済	4. 経済の多角化
問12	世界の各州における人口と穀物生産量の割合を比較した際、アジア州は人口の数値に対して穀物生産量の数値が約3倍以上に達しているのに対し、アフリカ州は約1.6倍程度にとどまっています。このような統計的背景から推測される、アフリカ州で飢餓などの食料問題が深刻化しやすい理由として最も適切なものはどれですか。 （2017年 福岡県公立入試 類似）			
	1. 穀物の総生産量は世界で最も多いが、その多くを輸出に回しているため	2. 一人あたりの穀物生産量が他の州と比較して極めて低い水準にあるため	3. 州全体の人口が世界で最も多く、生産された食料が完全に行き届かないため	4. 大陸の面積が他の州よりも極めて狭いため、耕作できる土地が不足しているため

答え合わせ・解説

問1	答え 3 2004年から2011年にかけて、輸出量が約8倍に急増した	ケニアは赤道直下の高地に位置しており、一年を通じて気温が安定しているため、バラなどの花卉（かき）栽培に適しています。提供された統計数値を比較すると、2011年の輸出量（198万×1千万個）は2004年の輸出量（25万×1千万個）に対して約7.92倍となっており、短期間で「約8倍」という劇的な増加を遂げていることが読み取れます。
問2	答え 2 モノカルチャー経済	特定の少数の産品を輸出することに頼る経済体制をモノカルチャー経済と呼びます。アフリカ州の国々の多くは、かつての植民地支配の影響などから、特定の資源や農作物の生産・輸出に特化した構造が残っています。この体制は、特定の品目の需要や価格が変動するだけで国全体の財政が大きく左右されるという不安定さを抱えています。
問3	答え 1 社会資本の整備を通じた雇用の創出と、慢性的な食料不足の解決	日本のアフリカ支援は、単なる物資の供与ではなく、現地の自立を促す内容が特徴です。道路整備などのインフラ（社会資本の整備）を住民自らが行うことで雇用の機会を生み出し、同時に乾燥に強く収穫量の多いネリカ米を普及させることで、現地の深刻な課題である食料不足の解決を目指しています。土のうを使った道路補修は、特別な機械がなくても維持管理ができる持続可能な支援の好例です。
問4	答え 4 原油の輸出に依存しているため、国際的な価格変動が国家財政に大きな影響を及ぼしやすい。	特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済をモノカルチャー経済と呼びます。ナイジェリアやベネズエラは原油への依存度が極めて高く、世界情勢によって原油価格が下落すると、外貨収入が激減し国内経済や社会情勢が不安定になるというリスクを抱えています。
問5	答え 1 主要民族の勢力圏から地理的に離れた中立な土地を選定し、国民の統合を象徴させる。	ナイジェリアの民族分布を見ると、北部、南東部、南西部といった地域ごとに異なる主要民族が居住しています。内戦という悲劇を乗り越えるため、政府は特定の民族が政治的主導権を握っているという不満を解消する必要がありました。アブジャは、それぞれの主要民族の居住地ではない地域に位置しており、中立的な立場から国家を統治する象徴として建設されました。これにより、特定の民族への偏りをなくし、民族間の争いを抑制することが期待されました。
問6	答え 3 ナイジェリア	ギニア湾に面するナイジェリアは、アフリカで最も人口が多い国であり、豊富な地下資源を活用した原油や石油製品の輸出が経済の大きな柱となっています。同じ産油国であるアルジェリアは北アフリカに位置し、ザンビアは銅の輸出、コートジボワールはカカオの生産が盛んな国です。
問7	答え 4 輸出価格の下落や収穫量の減少が、そのまま国家予算や外貨獲得額の大幅な減少に直結するため。	特定の資源や作物に収入の多くを依存していると、その品目の市場価値が下がった際に代わりとなる収入源がありません。例えばナイジェリアでは、原油価格が暴落すると貿易額全体が急減し、国家財政が危機に陥るリスクを抱えています。このように、多様な産業が育っていないことが経済的な脆弱さを生んでいます。
問8	答え 3 南北に流れるナイル川の定期的な増水時期を予測し、農耕に役立てるため	古代エジプト文明は、毎年決まった時期に氾濫するナイル川がもたらす肥沃な土壌によって発展しました。農作物を安定して育てるためには、川の増水がいつ始まるかを正確に把握する必要がありますがありました。そのため、天体の動きを観察することで1年を365日とする太陽暦が考案され、実生活に活用されました。
問9	答え 4 かつての宗主国であったヨーロッパ諸国が、現地の民族分布や文化的なまとまりを無視して、経線や緯線を用いた人工的な国境線を引いたため。	アフリカの国境線の多くは、19世紀末のベルリン会議などを通じて、ヨーロッパの列強諸国が自国の利害を優先して決定しました。この際、現地に住む人々の言語や宗教、生活圏といった民族的な境界線（自然的・文化的境界）を無視して、経緯線などを利用した直線的な境界が引かれました。その結果、一つの国の中に敵対する複数の民族が閉じ込められたり、同一の民族が複数の国に分断されたりすることになり、これが独立後の政情不安や民族紛争の主要な原因となっています。
問10	答え 1 モノカルチャー経済 — 産業の多様化	特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済はモノカルチャー経済と呼ばれます。ザンビアのように輸出の大部分を銅に依存していると、国際価格が暴落した際に国家財政が深刻な打撃を受けるため、経済を安定させるために農業や製造業など他の産業を育てる「多様化」が必要とされています。
問11	答え 1 モノカルチャー経済	特定の少数の一次産品（加工されていない農産物や鉱産資源）の輸出に頼る経済体制を指します。かつての植民地時代に、宗主国への輸出を目的として特定の作物や資源の生産に特化した歴史的背景が影響しています。現在でも多くのアフリカ諸国において、経済発展を阻む課題の一つとなっています。
問12	答え 2 一人あたりの穀物生産量が他の州と比較して極めて低い水準にあるため	アフリカ州の食料問題を理解する鍵は、人口と生産量のバランスにあります。アジア州などの他の州と比較すると、アフリカ州は人口の多さに対して生産される穀物の量が少なく、結果として「一人あたり」が手に入れられる食料が非常に少ない状態にあります。この供給不足が、慢性的な飢餓や食料不安の大きな要因となっています。なお、世界で最も人口が多いのはアジア州であり、アフリカ州の面積が他州より極めて狭いという事実もありません。